

心不全をはじめとする慢性心疾患患者への適切な終末期医療の提供のため、アドバンス・ケア・プランニング に基づくや緩和ケアを行う医療従事者の育成等を推進します。

アドバンス・ケア・プランニング: 将来の意思決定能力低下に備えて、患者やその家族とケア全体の目標や具体的な治療・療養について話し合う過程（プロセス）

**( 5 ) 長崎県循環器病対策推進計画**

県では、予防の取組から保健、医療及び福祉に係るサービス提供体制まで、幅広い循環器病対策を総合的かつ計画的に推進するため、令和 3 年度に「長崎県循環器病対策推進計画」を策定しました。

長崎県医療計画との整合性を図りながら、「循環器予防のための生活習慣改善の推進」、「保健、医療及び福祉に係るサービス提供体制の充実」、「多職種連携によるサービス提供体制の充実」の 3 つの施策に取り組むことにより、「2040 年までに 3 年以上の健康寿命の延伸」及び「循環器病の年齢調整死亡率の減少」を目指します。

**4 . 成果と指標**

**( 1 ) 成果と指標**

施策の成果	ストラクチャー・プロセス指標	直近の実績	( 目標 ) 2029 年
心筋梗塞等の心血管疾患を発症する危険性が高い人が減少すること	喫煙率	15.8% ( 2021 年 )	12.0% (2032 年) (2)指標の 説明参照
	特定健康診査受診率	48.8% ( 2021 年 )	70%以上
発症から急性期治療開始までが 3 時間以内となるような体制を整備すること	PCI を施行された急性心筋梗塞患者数のうち、来院後 90 分以内の冠動脈再開通達成率	59% ( 2022 年 )	60%
急性期から在宅医療に至る医療提供体制が構築されること	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数 ( SCR )	119.6 ( 2022 年 )	増加
	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数 ( SCR )	113.1 ( 2022 年 )	増加
最終的な成果	アウトカム指標	直近の実績	( 目標 ) 2029 年
心血管疾患による死亡者を減少させること	心血管疾患の年齢調整死亡率 ( 人口 10 万人あたり )	男性 190.5 女性 114.1 ( 2020 年 )	男性 181.0 女性 108.4

## ( 2 ) 指標の説明

指標	説明
喫煙率	令和 3 年度の 20 歳以上の喫煙率 15.8%から、2032 年に 12.0%を目指します。 出典：健康ながさき 21（第 3 次）
特定健康診査受診率	内臓脂肪を減少させ生活習慣病を予防、改善することを目的として実施されており、脳卒中等の生活習慣病を発症する危険性が高い人を早期に発見し早期治療につなげます。 出典：特定健康診査・特定保健指導の実施状況（厚生労働省）
PCI を施行された急性心筋梗塞患者数のうち、来院後 90 分以内の冠動脈再開通達成率	来院後、90 分以内に必要な処置が完了した者の割合を増加させます。 出典：厚生労働省「NDB」
入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数（SCR）	SCR データにおける心大血管リハビリテーション料のスコアの増加を目指します。 内閣府「医療提供情報の地域差」（NDB-SCR）
外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数（SCR）	
心血管疾患の年齢調整死亡率（人口 10 万人あたり）	過去の実績を踏まえ心血管疾患による年齢調整死亡率の減少を目指します。 出典：厚生労働省「人口動態統計」